

令和元年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立八幡支援学校 】

1 実践テーマ	【 I III V 】
2 実施対象者	<p>(1) 高等部ソフトボール部 8名 京都八幡高等学校ソフトボール部 6名</p> <p>(2) 高等部普通科 就労デザインコース 3年生7名 福祉総合科 2年生13名 1年生10名</p> <p>(3) 中学部有志生徒 5名 高等部有志生徒 14名</p> <p>(4) 高等部有志生徒 7名</p>
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 (府立高校と特別支援学校とのソフトボール大会)</p> <p>③ その他 (部活動)</p> <p>(2) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (保健体育 特別活動)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(3) 地域における活動</p> <p>① イベント名 (全京都障害者スポーツ大会 陸上競技の部)</p> <p>② その他 ()</p> <p>(4) 地域における活動</p> <p>① イベント名 (チャレンジ・パラスポーツ京都障害者陸上競技体験会)</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>(1) スポーツへの意欲の向上や勝敗に対する気持ちの向上へつなげる。 団体での協議の経験を積み、ルールを理解を深める。 チームで楽しく対戦する中で、参加校の生徒が自然に交流することができる。</p> <p>(2) スポーツへの意欲の向上や勝敗に対する気持ちの向上へつなげる。 オリンピックで行われている競技を知り、親しみを持つ。</p> <p>(3) 試合をすることでスポーツの楽しさを知る 学校内外の人との交流を深める 余暇活動の充実につなげる</p>

	<p>(4) スポーツの楽しさを知る 学校内外の人との交流を深める 余暇活動の充実につなげる</p>
<p>5取組内容</p>	<p>(1) 令和元年度京都府立学校交流ソフトボール大会 府立の特別支援学校と高等学校の合同チームでソフトボールの試合を行った。</p> <p>① 京都八幡高等学校ソフトボール部との合同練習（事前） 日時：7月13日（土）、23日（火）、29日（月） 場所：京都八幡高等学校北キャンパスグラウンド 内容：アップ、キャッチボール、守備練習、打撃練習、試合形式練習</p>  <p>② 京都府立学校交流ソフトボール大会 日時：7月30日（火）9:00～14:00 場所：京都府立山城総合運動公園（太陽が丘） 参加校：北嵯峨高校・聾学校チーム 菟道高校・宇治支援学校チーム 京都八幡高校・八幡支援学校チームA 京都八幡高校・八幡支援学校チームB 内容：開会式、試合（50分ゲーム）2試合、昼休み ホームラン競争、閉会式</p>  <p>③ 京都八幡高等学校ソフトボール部との合同練習（事後） 日時：9月14日（土）8:50～12:15 場所：京都八幡高等学校北キャンパスグラウンド 内容：アップ、キャッチボール、守備練習、打撃練習、試合形式練習</p>  <p>(2) カーリング体験 日時：1月8日（水）、9日（木）ほか随時 場所：本校プレイルーム等 内容：説明、体験、練習試合</p>



- (3) 第39回全京都障害者総合スポーツ大会陸上大会の部へ参加
 日時：9月8日(日)
 場所：西京極総合運動公園陸上競技場兼球戯場
 内容：陸上競技



- (4) チャレンジ・パラスポーツ京都障害者陸上競技体験会へ参加
 日時：11月24日(日)
 場所：京都府立山城総合運動公園陸上競技場
 内容：陸上競技



6主な成果

- (1) 昨年度の合同チームでの試合を経験した生徒が多くおり、また、試合前に複数回合同練習に取り組めたことにより、生徒同士の声の掛けあいが多くなり、高校生にアドバイスを求めに行ったり、高校生のプレーをしっかりと見て、真似をしようとしたりする生徒が多くいた。また、そうした経験から、大会で他校生徒にアドバイスを求めに行くこともできるようになった生徒もあり、他校生徒との交流が大いに促進された。
 合同練習や大会等、単一校のみでは計画できない大勢で、かつ、ハイレベルでの練習や取組を行うことにより、生徒の普段の練習に対するモチベーションも向上し、「〇〇さんみたいになりたい！」等の目的意識も強くなった。
- (2) テレビで見たことがある競技だったため、生徒のモチベーションは高かった。氷上で行うものではなかったが、生徒の競技に対する興味関心は大いに深まった。練習試合では、最初はルールを理解することに戸惑う生徒が多かったが、回数を重ねるにつれて、歓声が大きくなっていった。
- (3) (1) でスポーツに対する生徒の興味関心が深まり、また、挑戦してみようというモチベーションが高まったことから、多数の参加があった。記録証をもらったり、チームで好成績を収めたりすることに達成感を得る生徒が多かった。
- (4) (1)(3) 等の行事や普段の学校生活から、スポーツに対する生徒の興味関心等がさらに高まり、多くの参加があっ

	<p>た。参加した生徒は、自分が出場する種目以外も見学したり、パラリンピック種目を体験したりすることで競技に対する知識理解を深めることができた。また、当日に見たことを翌登校日に友達に伝えることもできており、当日参加していない生徒もパラリンピック種目に対する理解が深まり、スポーツに挑戦してみようという雰囲気が高まった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>(1) 交流大会前に合同練習を実施した。 必要な生徒には、会場である京都八幡高等学校北キャンパスや山城総合運動公園までの行き方を確認した。</p> <p>(2) 生徒が楽しみやすいよう、簡単なルールに変更した。</p> <p>(3) 多くの生徒が参加しやすいように、担任と連携し、積極的に参加を促した。 競技会前に事前練習に取り組んだ。</p> <p>(4) 多くの生徒が参加しやすいように、担任と連携し、積極的に参加を促した。 競技会前に事前練習に取り組んだ。 (3)の参加生徒に他の生徒を積極的に参加するよう誘うように促した。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>(1) 暑い時期であるので、水分補給等、暑さ対策を講じる必要がある。</p> <p>(2) 今後は学校内だけでなく、他校生徒や地域住民の方とも交流ができるように取組を工夫していく必要があるかと考えている。また、取り組めるスポーツも増やしていきたい。</p> <p>(3) (4) 特になし。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>(1) 京都八幡高等学校との授業交流や部活動交流は来年度以降も積極的に計画し、行っていく。また、他の支援学校等との交流も視野に入れて計画していきたい。</p> <p>(2) フロアカーリングだけでなく、積極的にオリンピック・パラリンピック競技種目、ニュースポーツを授業内に取り入れ、生徒たちの興味関心が広がるようにしていきたい。</p> <p>(3) (4) 多くの生徒が参加できるよう、担任との連携は継続する。</p>